

# 大江校だより

「チャレンジ」と「関わり」を楽しみ、「自己決定」する子どもを育てる

平成30年 7月11日(水)  
山形県立楯岡特別支援学校大江校  
第6号 文責 教頭(中村)

## 現場実習・校内実習報告会

(6月27日 高等部)

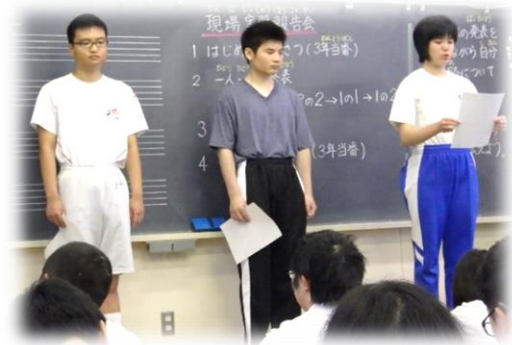
6月11日(月)から6月22日(金)まで行われた前期現場実習・校内実習。その報告会が27日(水)にありました。高等部生徒一人一人が「自分の仕事内容、頑張ったこと、これからの課題」などを発表しました。24名全員の頑張りが伝わる報告会でした。

高等部教員からは、「実習を振り返り、よくできていたのは『毎日元気に働くこと・丁寧に集中して働くこと・周りの方々と仲良くすること』、頑張ることは『挨拶、清潔、素直さ』です。」という話もありました。

実習で学んだことや周りの方々に支えてもらったことを忘れずに、これからも「働く人」を目指して頑張ってもらいたいと願っています。10月には後期現場実習があります。自分の長所はさらに伸ばし、反省点や課題は解決する努力を重ね、後期の実習に臨むことを期待します。

このたびの実習にあたり、企業や事業所の皆様には多大なる御協力をいただきました。

この場を借りて御礼申し上げます。



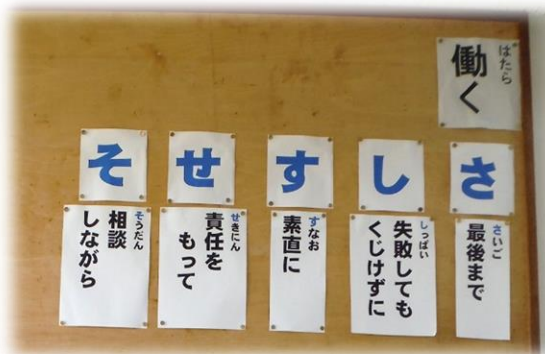
報告会のトップバッターは、3年生。堂々とした発表に、これまでの積み重ねが伺えます。



報告会のリハーサルをする2年生。真剣に練習する姿に感心しました。



初めての校内実習、初めての報告会。働く人を目指し、歩み始めた1年生です。



働くための、「さしすせそ」。  
高等部の進路掲示板で見つけた言葉です。

あお そ ふ っ か つ ゆ め み た い

## 青苧復活夢見隊の皆さん、ありがとうございました。

(7月10日 中学部)

「青苧を知ろう」の学習で畑の見学をしました。前に見た畑とは様子が違い、青苧がとても大きく生長していることにみんな驚いていました。夢見隊の方が目の前で青苧の茎の皮をはいで見せてくださいました。触るとしっとりしています。においもかぎました。はいだ皮は、さらに「ひく」作業をし、糸にしていくのだそうです。道具を使ってひく様子も実際に見せていただきました。

見学の最後に「感想のある人はいませんか。」と教務主任が尋ねると、中学2年生の生徒たちが発表しました。「いい糸ができるといいですね。」「また、学校に来てください。」

この日、青苧復活夢見隊の皆さんは、早朝5時から私たちのために準備をしてくださっていたそうです。4月に来校されたときも、5月に畑見学をしたときも、私たちの知らないところで皆さんがたくさんの準備をしてくださっていたのだということに改めて気付かされました。今後私たちは皆さんから教わったことを学習活動に活かし、大江町の特産品である「青苧」についての学びを深めていきます。



### 青苧が給食に登場！



拡大写真

まお  
真麻うどん汁

青苧が練り込まれた麺が入っています。



\* .

\*

\*

早いもので間もなく1学期の生活が終わります。大江校では、学校生活のさまざまな場面で生徒たちの成長が見られました。これも、保護者の皆様、地域の皆様の御理解と御協力があればこそと、心より感謝申し上げます。

『チャレンジ』と『関わり』を楽しみ、『自己決定』する子どもを育てることを目指し、これからも、職員一同力を合わせて指導にあたっていきます。2学期もよろしくお願いいたします。

### お詫びとお知らせ

前回の大江校だより第5号(大江校作業製品展示会のお知らせ)に、公民館休館日の記載もれがありました。ご迷惑をおかけしてしまい申し訳ありませんでした。

**休館日は7月24日(火)です。そのため、作業製品展示会も24日は休みです。**